

令和版「トキワ荘」が高輪に誕生します ～若手クリエイター・アーティストのための住居・アトリエ/スタジオオフィス 「LINKSHINE（リンクシャイン）」が 2027 年 3 月誕生～

- JR 東日本グループは、TAKANAWA GATEWAY CITY の目指す「100 年先の心豊かな暮らし」づくりに向けて、若手クリエイター・アーティストに対して共創機会や展示・発表機会のほか、ファイナンス面での支援も提供する「文化価値創造エコシステム(以下、本エコシステム)」を構築します。
- このたび 2027 年 3 月に若手クリエイター・アーティストのための住居・アトリエ/スタジオオフィス「CREATIVE PLATFORM LINKSHINE Takanawa Gateway（以下、LINKSHINE）」を開設します。
- LINKSHINE と本エコシステムにより生み出された新たな文化や芸術表現は、日本国内のみならず世界に発信され、若手クリエイター・アーティストとともに人々の心を豊かにする新たな時代を形づくっていきます。

1. 100 年先の心豊かな暮らしのための新たな文化や表現を生み出す文化価値創造エコシステムの創出

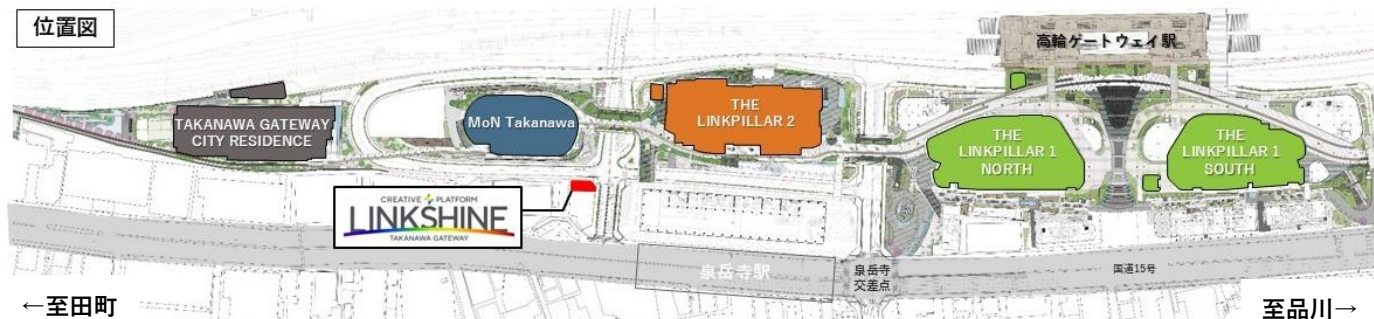
JR 東日本グループは、「安心と感動を、未来へつなぐ。」のコンセプトの下に、心豊かな社会づくりに貢献していきたいと考えています。TAKANAWA GATEWAY CITY では、ビジネス創造拠点「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub（以下、LiSH）」における「広域スタートアップエコシステム」により、社会課題の解決に繋がるソリューションの創出から社会実装まで新たな価値創造を支援しています。このたび、それに加えて、新たな文化・芸術表現の創出を支援するため、展示・発表機会や、基金等による創作支援機能も備えた本エコシステムを構築します。LINKSHINE を拠点に展開し、既存の広域スタートアップエコシステムと両輪となり、新たな価値を創造するエンジンとなります。

LiSH がテクノロジーのイノベーション拠点であるのに対し、LINKSHINE は文化・芸術表現のイノベーション拠点となります。



2. LINKSHINE 概要

位置図



(1) LINKSHINE が育む創造性

LINKSHINE は、若手クリエイター・アーティストが集い・暮らし・創作する、まったく新しい「創造のプラットフォーム」です。各種アート、工芸、音楽、表現、映像・配信など、多様な才能や感性が響き合い、共創を通してまだ見ぬ文化や芸術表現を次々と生み出していきます。このプラットフォームから、新しい創造性の未来が広がっていきます。



コミュニティラウンジで交流（イメージ）



専門領域を越えた共創（イメージ）



交流から新たな共創が生まれる（イメージ）

(2) LINKSHINE の独自価値

LINKSHINE では、創作領域を越えた共創が生まれる環境が整っているだけでなく、JR 東日本グループとの連携を通じて、多様な展示・発表機会を提供し、クリエイター・アーティストとしてのさらなる挑戦と飛躍を後押しします。



① つながりと共創を生むコミュニティづくりの仕組み

LINKSHINE では、ブリッジコミュニケーター（入居者の創作領域や状態を把握するスタッフ）が常駐し、入居者同士を日々つないでいきます。また、交流イベントなどにより、創作領域を越えた共創が生まれるコミュニティ形成を促進します。さらに、実績を積んだクリエイター・アーティストなど有識者によるワークショップや、経理・法務などのバックオフィス業務の知識向上に資するプログラムなどを通じ、クリエイター・アーティストとしての成長を支えます。

LINKSHINE の入居者は、若手クリエイター・アーティスト個人に加え、若手クリエイターを支援するプラットフォーム、クリエイティブ系スタートアップ、芸術系大学のサテライトキャンパス、各国大使館の文化部門などの参画も想定しており、創作する個人と、支援する組織が集うことで、新たなつながりやプロジェクトが生まれていきます。



ワークショップ（イメージ）



多様な創作領域の入居者（イメージ）

② TAKANAWA GATEWAY CITY での様々な発表機会の提供

LINKSHINE では、入居者が日々の創作活動や成果を発表できる場を設けるほか、「MoN Takanawa: The Museum of Narratives（以下、MoN Takanawa）」の Box300 や Tatami のプログラム未実施期間や館内のラボスペース、TAKANAWA GATEWAY CITY の広場を活用し、作品展示や発表をすることも可能です。

また、TAKANAWA GATEWAY CITY で展開される様々なイベントとの接点を提供します。例えば、アート・音楽・テクノロジーの祭典「NU Festival[※]」など国内外から注目を集めるイベントで、作品や活動を国内外に発信することができます。加えて、広域品川圏を舞台としたナイトタイムを楽しむイベントや、各種文化イベント等で展示・発表の機会を提供します。

【今年度実施予定の文化イベントの例】

・江戸時代の「月待ち」文化体験イベント『高輪つきまち』

期間：2026 年 9 月 7 日(月)～13 日(日)

・広域周遊映画鑑賞イベント『GREATER SHINAGAWA CINEMA JOURNEY 2026』

期間：2026 年 10 月 16 日(金)・17 日(土)

・最優秀酒を使用した広域グルメイベント『秋の美酒美食ホッピング in 京浜東北線 東京湾岸エリア』

期間：2026 年 10 月 30 日(金)～11 月 18 日(水)

・広域連動ライトインсталレーションイベント『LIGHTBEATS』

期間：2026 年 11 月 19 日(木)～2027 年 1 月 31 日(日)



NU Festival（2026 年 6 月）

※スペイン・バルセロナ発祥の音楽／イノベーション／クリエイティビティが融合する世界的フェスティバル「Sónar」をコラボレーターに迎え、TAKANAWA GATEWAY CITY で 2026 年 6 月に初めて実施をした音楽／アート／テクノロジーのフェスティバル。

③ JR 東日本グループとの連携による活躍機会の拡大

LINKSHINE の入居者は、ブリッジコミュニケーターや JR 東日本のコーディネートを通じて、JR 東日本グループの駅やホテル、商業施設およびミュージアムなどのアセットを舞台としたイベント・広告物の作成など、クリエイティブへの参画機会が得られる可能性があります。共創や発表を通じて培った活動を、JR 東日本グループとの連携によりさらに発展させることで、新たな活躍機会の創出につなげます。

(3) LINKSHINE の機能

LINKSHINE では、集い、暮らし、創作する機能を一体的に備え、若手クリエイター・アーティストが日常的に交流しながら創作活動に取り組める環境を整備しています。

① レジデンス (13 戸)

ワンルームを基本とし、作りつけの作業机・クローゼット・シャワーや洗面台・トイレを完備しています。



レジデンス(イメージ)

② アトリエオフィス (8 戸)

小規模オフィスとしての利用や、制作・創作アトリエとしての活用が可能なフレキシブルな空間です。



アトリエオフィス(イメージ)

③ スタジオオフィス (13 戸)

遮音性と吸音性に配慮した高防音仕様のスタジオオフィスで、配信クリエイターの収録・編集や、楽器練習、ダンス練習、小規模なレッスンなど、音を伴う多様な活動に対応します。



スタジオオフィス(イメージ)

④ コミュニティラウンジ「SHINE LOUNGE」

キッチン・ダイニング・リビング・イベントスペース・テラスを備えた、入居者のもう一つの居場所です。ワークショップや講演会などを実施したり、入居者同士の交流や共創を促進したりするコミュニティの中心です。



SHINE LOUNGE(イメージ)

他にも居住者専用ラウンジやランドリー、共用テラスやルーフトップなど創作を支える多彩なファシリティを備えています。

3. LINKSHINE オフィシャルサイト開設 入居問い合わせ開始

2026 年 9 月 8 日 (火) 14 時より、オフィシャルサイトを開設し、入居希望者の問い合わせを開始します。オフィシャルサイトの専用フォームよりお問い合わせください。

また、AI を活用したコンセプト動画も公開します。LINKSHINE の未来を描きながら、さまざまなクリエイター・アーティストによる共創を表現しましたので是非ご注目ください。



コンセプト動画(イメージ)

オフィシャルサイト : <https://www.takanawagateway-city.com/linkshine/>

コンセプト動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=iT7wHb25-CI>

※入居応募者多数の場合は選考があります。結果により、ご希望に沿えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

4. LINKSHINE と文化創造エコシステムが生み出す未来の価値

LINKSHINE と本エコシステムから生みだされていく新たな文化・芸術表現は、人々に気づきや発見をもたらし、考え方や価値観を豊かにしていきます。その効果は日本のみならず世界へと発信され、人々の行動や思考、さらには社会のあり方にまで変化をもたらし、新たな時代を形づくる力となっていくことでしょう。

LINKSHINE は多様な才能が集い、互いに刺激し合いながら飛躍していく、令和の“トキワ荘”ともいえる場を目指します。

【別紙1】

■LINKSHINE 概要

所在地	東京都港区高輪二丁目（以降未定）
交通	京浜急行電鉄浅草線「泉岳寺駅」徒歩3分 JR山手線「高輪ゲートウェイ駅」徒歩7分
構造・規模	鉄筋コンクリート造・地上9階
敷地面積	347.67㎡
延床面積	1999.64㎡
総戸数	34戸(住居13戸、アトリエオフィス8戸、スタジオオフィス13戸)
住居面積・間取り	14.35㎡~47.96㎡ / 1R~1LDK
アトリエオフィス面積	23.18㎡~153.89㎡
スタジオオフィス面積	9.40㎡~47.80㎡
設計・監理	第一建設工業株式会社 東京支店 一級建築士事務所 佐藤宏尚建築デザイン株式会社
施工	第一建設工業株式会社 東京支店
運営	（事業者）東日本旅客鉄道株式会社 株式会社ジェイアール東日本都市開発 （貸主）JR東日本レジデンシャルサービス株式会社 （コミュニティパートナー）一般社団法人 JR東日本文化創造財団 ※予定



LINKSHINE 外観(イメージ)



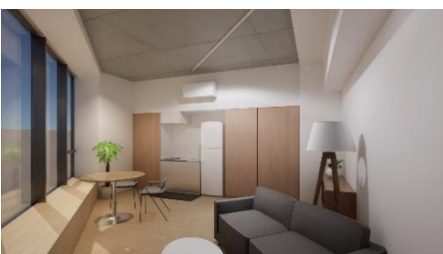
居住者専用ラウンジ(イメージ)



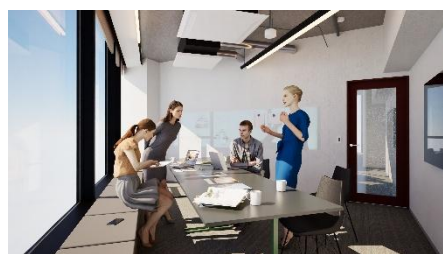
共用テラス(イメージ)



エントランス(イメージ)



1LDK タイプ レジデンス(イメージ)



ミーティングルーム(イメージ)

【別紙 2】

< 「TAKANAWA GATEWAY CITY」のまちづくり概要 >

品川開発プロジェクトの一環として、江戸の玄関口としての役割を担った歴史的背景および国内初の鉄道が走った地におけるイノベーションの記憶を継承し、開発コンセプトに「Global Gateway」を掲げ、「100年先の心豊かな暮らしのための実験場」として新たなビジネス・文化が生まれ続けるまちづくりに取り組んでいます。

そして、まちづくりを進める中で出土した高輪築堤は、国指定史跡の第7橋梁部および公園部の現地保存・公開（2027年度予定）に加え、信号機土台部の移築保存・公開や先端技術を活用した展示、街のランドスケープ等での保存・活用を通して、日本で初めて鉄道が走ったイノベーションの地としての記憶を、次の100年に継承していくことにより、地域の歴史的価値向上に努めていきます。

2025年3月27日には、THE LINKPILLAR 1が開業し、高輪ゲートウェイ駅が全面開業しました。その他の棟（THE LINKPILLAR 2・MoN Takanawa: The Museum of Narratives・TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE）および各棟周辺エリアが2026年3月28日（土）にグランドオープンを迎えました。

今後続くTAKANAWA GATEWAY CITYおよび品川駅周辺エリア（品川駅北口駅改良・品川駅街区）のまちづくりと一体となった価値向上に向けて、品川開発プロジェクトを推進していきます。

公式ウェブサイト（<https://www.takanawagateway-city.com>）



【参考】

1. 関連するこれまでのプレス

- ・TAKANAWA GATEWAY CITY 「100年先の心豊かな未来を創る実験場」が始動ーまちびらきから100日、そして来春グランドオープンへー

https://www.jreast.co.jp/press/2025/20250715_ho03.pdf